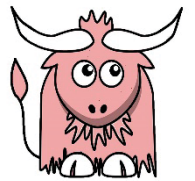


日本法令外国語訳整備プロジェクト について

2026(令和8)年2月
法務省大臣官房司法法制部



政府の重要施策としての位置付け

- ✓ **経済財政運営と改革の基本方針2025（骨太の方針）**
(2025（令和7）年6月 閣議決定)
「再犯防止国連準則の活用、国際仲裁の活性化、国際法務人材の育成、**法令外国語訳の加速**に取り組む。」

- ✓ **インフラシステム海外展開戦略2030**
(2024（令和6）年12月 経協インフラ戦略会議決定)
「案件が形成されやすい環境作りに向けて、・・・**法令外国語訳の推進等**に取り組む。」

政府の重要施策としての位置付け

✓ 対日直接投資促進プログラム2025

(2025 (令和7) 年6月 対日直接投資推進会議決定)

「外国企業・投資家が要望する分野を中心に、日本法令の英訳を迅速化する。AIによる翻訳システムを活用することによって、これまで2年半以上を要していた法令公布から英訳公開までの所要日数について、2025年3月に開催された「法令外国語訳推進のための基盤整備に関する関係省庁連絡会議」以降に公布された重点的に翻訳すべき分野の全ての法令を対象として、1年以内とすることを旨とする。」

✓ 知的財産推進計画2025

(2025 (令和7) 年6月 知的財産戦略本部決定)

「法令外国語訳の取組について、AI技術を活用した法令翻訳システムの積極的活用及びこれを踏まえたより迅速で効率的な業務スキームを円滑に運用することにより、高品質な英訳情報の提供を拡充・加速化させ、知財関係の分野に関する英訳法令等の積極的な海外発信を行う。」

各委員からの重点要望事項に対する取組

① (2021年度から) 2026年度までに新たに1,000本以上 (少なくとも600本以上) の英訳法令等の公開を目指すこと

○ 2025 (令和7) 年度 (令和8年1月末現在) における公開法令数は**146本** (法令116本、概要情報30本)

※2021(令和3)年度81本、2022(令和4)年度127本、2023(令和5)年度164本、2024(令和6)年度210本

 1,000本まであと272本 (600本は達成)

※公開中の法令は約1030本(令和8年1月末現在)
e-Gov全法令のうち約11%を英訳

② 重点的に翻訳すべき分野に該当する法令について、原則として法令の公布又は改正から1年以内の英訳公開を目指すこと

○ 2025 (令和7) 年度 (令和8年1月末現在) における1年以内に英訳公開を行った法令数は11本

※2024(令和6)年度12本

 おおむね横ばい

各委員からの重点要望事項に対する取組

法令翻訳システムの本格導入・法務省による英訳原案の代行作成

- 2024（令和6）年4月から2026（令和8）年1月末までの間に公開した法令は272件

そのうち

法令翻訳システムを利用した法令は75件（法務省による英訳原案の代行作成を含む）

法務省による英訳原案の代行作成を利用した法令は41件

（※代行作成は法令翻訳システムを利用）

- 法令翻訳システムの**利用率は約3割**
法令翻訳システムを使用した場合**公開までの日数が約2か月短縮**



法令翻訳システムの利用率向上を目指す

各委員からの重点要望事項に対する取組

③ 法令翻訳システム導入後の英訳法令の品質確保について

- 高品質な英訳法令を迅速に公開するための人的体制整備としてネイティブアドバイザー及び法令翻訳コーディネーターを2024（令和6）年度から各1名増員



ネイティブアドバイザー及び法令翻訳コーディネーター
各6名の体制で検査を実施

- 法令翻訳システムの利用後のフィードバック、登録すべき用語や学習データの検討・見直し



更に翻訳精度を向上させ、英訳法令公開までの期間を短縮
するため、2028（令和10）年度以降、法令翻訳システムを更
改予定